

卷頭言

専務取締役
エンジニアリング事業部長 平井 信恒



21世紀を目前にした今日、われわれを取り巻く社会環境は、世界的規模でかってた

いスピードで目まぐるしく変化している。人々の価値観やライフスタイルもますます多様化しつつある。このような社会動向の中で、知的集約産業といわれるエンジニアリング事業に課せられた課題は、このような変化に斬新な発想で柔軟に対応することである。特に近年危機感をもって注目されているエネルギー、環境関連分野におけるエンジニアリング技術開発への期待は大きい。